

地域が主役のまちづくり 地域サポーターの紹介



白砂 栄子さん
(鶴馬在住)

富士見市交通安全母の会会長

交通安全は家庭から

富士見市交通安全母の会の発足は昭和58年。当時は市内で児童の交通事故が相次ぎ、事故防止に取り組むことが急務でした。発足以来、「交通安全は家庭から」を合言葉に、不幸な交通事故を無くし、明るい家庭と地域をつくるため、先輩会員の皆さんが地道な啓発活動に取り組んできました。私の入会は15年ほど前で、当時の町会長さんからの声かけがきっかけです。

現在の主な活動内容は、新入学の小学1年生への黄色いランドセルカバーの寄贈や、富士見ふるさと祭りバザーの収益による交通遺児への支



富士見ふるさと祭りでのバザー

援です。また近年は、高齢者の交通事故が増加しているため、街頭キャンペーンなどで高齢者の方に手作りの啓発品を配布し、事故防止を呼びかけています。

もうすぐ入学式。毎年新しいランドセルに黄色いカバーをつけた小学生が元気に通学している姿を見ると、活動を続けてきて良かったと感じます。ドライバーの皆さんは、黄色いランドセルカバーを見かけたら徐行するなどの配慮をお願いします。

交通事故を一件でも減らし、大切な家族や周囲の人たちと安心して暮らしていくことが、私たちの一番の願いです。興味のある方は、ぜひ一緒に活動しませんか。

交通・管理課
☎408

手話で楽しもう

問合せ/障がい福祉課 ☎386



※下記に掲載の写真から、AR動画が見られます。AR動画の利用方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

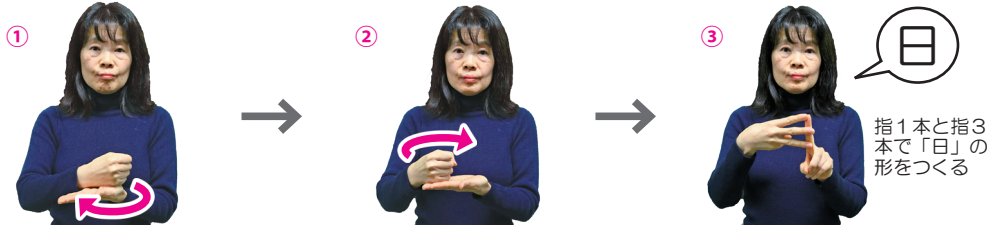


このコーナーでは、日常生活で使える手話を紹介しています。手話が身近な言語となるよう、皆さんも一緒にやってみましょう！※紹介している手話は動画でもご覧いただけます。今月は、菜の花フェスタ(P25参照)と子どもフェスティバル(P5参照)を紹介しています。

【菜の花】



【緑日】



【熱気球】

